

やまぐち産業戦略推進計画の検証  
(中間まとめ)

(案)

山口県産業戦略本部

平成 2 8 年 1 1 月

## 【内容】

- 1 指標の達成状況
- 2 主な取組実績
- 3 取組効果
- 4 中間評価

## 1 指標の達成状況

やまぐち産業戦略推進計画の26のプロジェクトに設定した45の指標（産業戦略指標：5、個別指標：40）について、平成28年10月末時点で達成状況を評価したところ、9割以上が目標を達成できる見込みである。

評価	説明	産業戦略指標	個別指標	計	
A	目標を前倒しで達成	0	11	11	25%
B	目標達成に向けて順調に推移	5	26	31	69%
C	目標達成には更なる取組強化が必要	0	2	2	4%
D	目標達成は困難	0	0	0	0%
その他	実績数値等がないもの	0	1	1	2%
合計		5	40	45	100%

### (1) 評価「A」の指標 11件

指標名	目標・実績
□緩和する主要渋滞箇所数 【物流等基盤の強化P】	○目標：4年間で5箇所以上 ○実績：H28年8月に7箇所の緩和
□環境・エネルギー分野での事業化件数 【環境・エネルギー産業クラスターの形成P】	○目標：4年間で10件 ○実績：H27年度に11件の事業化
□水素ステーションの誘致 【水素利活用による産業振興と地域づくりP】	○目標：水素ステーションの誘致 ○実績：H27.8月、周南市に中国・四国地方初の水素ステーション開業
□再生可能エネルギーの発電出力 【再生可能エネルギーの導入促進P】	○目標：56万6千kW（H28年度） →81万2千kW（二次改定） ○実績：H27年度で87万kWを達成
□EV急速充電器の設置数 【再生可能エネルギーの導入促進P】	○目標：90基（H28年度） →120基（二次改定） ○実績：H27年度で累計134基を設置

<p>□外国人延べ宿泊者数の倍増 【外国人観光客倍増に向けた国際観光の推進P】</p>	<p>○目標：8万人（H28年度） ○実績：H27年で11万人を達成</p>
<p>□クルーズ船寄港回数の倍増 【クルーズ船の誘致推進P】</p>	<p>○目標：15回（H28年）→20回（三次改定） ○実績：H27年で19回の寄港</p>
<p>□大型クルーズ船（7万t級以上定員1,000人超）の県内初寄港の実現 【クルーズ船の誘致推進P】</p>	<p>○目標：大型クルーズ船（7万t級以上定員1,000人超）の県内初寄港の実現 ○実績：同上</p>
<p>□輸出による売込商品数 【アジア等に向けた輸出拡大P】</p>	<p>○目標：4年間で20商品 ○実績：H27年度で30商品を現地販売</p>
<p>□ASEAN 地域等に向けた取組方針の策定 【海外に向けた売り込み展開P】</p>	<p>○目標：取組方針の策定（H27年） ○実績：H27年度「やまぐち海外展開方針」を策定</p>
<p>□コンパクトなまちづくりに資する計画策定市町数 【コンパクトなまちづくり実現P】</p>	<p>○目標：H20年代末までに8市 ○実績：H25年度3市、H26年度5市</p>

(2) 評価「C」の指標 2件

指標名	目標達成に向けた今後の主な取組
<p>□水素利活用による事業化件数 【水素利活用による産業振興と地域づくりP】</p> <p>○目標：4年間で6件（H25～28年度） ○実績：1件</p>	<p>◇やまぐち産業戦略研究開発等補助金による継続的な支援の実施 ◇6月補正予算において水素関連技術支援拠点機能強化事業を新設し、水素利活用製品等の技術開発・事業化支援を強化</p>
<p>□やまぐちイクメン応援企業宣言登録企業数 【産業を支える女性の活躍促進P】</p> <p>○目標：300社（H28年度） ○実績：126社（H27年度）</p>	<p>◇男性育児休業取得促進のための企業への奨励金を活用した登録促進 ◇平成27年度に作成したシンボルマーク、PRグッズ等の活用による周知</p>

「産業戦略指標」「個別指標」の進捗状況一覧

産業戦略指標名	目 標	評価
工業出荷額(年間)	7兆円以上(H28年)	B
新規投資(企業誘致・規模拡大投資)件数	200社以上(H25～28年累計)	B
延べ宿泊者数(年間)	500万人以上(H28年)	B
農林水産分野の「やまぐちブランド」数	100商品以上(H25～28年度累計)	B
新規雇用創出数	2.8万人以上(H25～28年度累計)	B

戦略・プロジェクト	指標名	目 標	評価
<b>重点戦略1 国際競争に打ち勝つ「瀬戸内産業再生戦略」</b>			
物流拠点港湾の機能強化	年間石炭輸入量	H20年代末までに1,400万トン	B
	工業用水の安定供給	島田川分水事業の進捗率 H28年度末進捗率30% H32年当初の供用開始	B
物流等基盤の強化	渇水時追加給水可能量	最大約170万m <sup>3</sup> /年	B
	緩和する主要渋滞箇所数	4年間で5箇所以上(H25～28年度)	A
戦略的な企業立地等の推進	整備を完了する国道・県道の延長	4年間で60km以上(H25～28年度)	B
	新規投資(企業誘致・規模拡大投資)件数	4年間で200社以上(H25～28年)	再掲
産業インフラの長寿命化	橋梁の長寿命化計画に基づく修繕実施橋りょう数	H28年度末までに170橋	B
	港湾施設の予防保全計画に基づく改良箇所数	H28年度末までに4箇所	B
コンビナート企業間の連携促進	工業用水道関係：優先的に更新を要する管路老朽化対策	H28年度末進捗率25% (優先的に更新を要する延長8km)	B
	企業間連携による具体的な取組の促進	実現件数 延べ3件以上	B
コンビナート企業間の連携促進	コンビナート企業間の有機的な結び付きの維持・強化	同左	B
	<b>重点戦略2 全国をリードする「医療関連産業育成・集積戦略」</b>		
医療関連産業クラスターの形成	医療関連分野の事業化件数	4年間で10件(H25～28年度)	B
<b>重点戦略3 次代を担う「水素等環境関連産業育成・集積戦略」</b>			
環境・エネルギー産業クラスターの形成	環境・エネルギー分野での事業化件数	4年間で10件(H25～28年度)	A
水素利活用による産業振興と地域づくり	水素ステーションの誘致	同左	A
	水素利活用による事業化件数	4年間で6件(H25～28年度)	C
	水素利活用によるスマートコミュニティモデルの創出	同左	B
再生可能エネルギーの導入促進	再生可能エネルギーの発電出力	81万2千kW(H28年度)	A
	E V急速充電器の設置数	120基(当初90基)(H28年度)	A
<b>重点戦略4 おいでませ！「宿泊者数500万人戦略」</b>			
明治維新150年に向けた観光需要の拡大	年間延べ宿泊者数	年間延べ500万人以上(H28年)	再掲
外国人観光客倍増に向けた国際観光の推進	外国人延べ宿泊者数の倍増	8万人(H28年)	A
クルーズ船の誘致推進	クルーズ船寄港回数の倍増	20回(当初15回)(H28年)	A
	大型クルーズ船(7万トン級以上定員1000人超)の県内初寄港の実現	同左	A

戦略・プロジェクト	指標名	目 標	評価
<b>重点戦略5 地域が輝く「農林水産業活力向上戦略」</b>			
「やまぐちブランド」等の販路拡大 アジア等に向けた輸出拡大 6次産業化・農商工連携の推進 水産業振興基盤の強化・充実	やまぐちブランド登録数	4年間で100商品以上(H25～28年度)	再掲
	やまぐちブランド取扱店数(県外)	4年間で70店以上(H25～28年度)	B
	輸出による売込商品数	4年間で20商品(H25～28年度)	A
	6次産業化・農商工連携等による新商品開発件数	4年間で50商品(H25～28年度)	B
	衛生管理型荷捌き所の整備	3施設(H29年度)	B
<b>戦略6 技術力のある「中堅・中小企業成長戦略」</b>			
技術革新や経営革新による中堅・中小企業の成長 建設産業の再生・強化	経営革新計画を達成した企業数	累計230件(H28年度)	B
	山口県技術革新計画達成企業の割合	50%(H28年度)	B
	建設産業の技術者・技能者の若年者比率	10%(H28年度)	B
<b>戦略7 未来を拓く「やまぐち売り込み戦略」</b>			
首都圏等に向けた売り込み強化	首都圏における外部人材活用による商談件数	600件(H27～28年度)	B
	関西圏における県産品商談件数	800件(H27～28年度)	B
	新規投資(企業誘致・規模拡大投資)件数(累計)	4年間で200社以上(H25～28年)	再掲
	年間延べ宿泊者数	年間延べ500万人以上(H28年)	再掲
	やまぐちブランド取扱店数(県外)	4年間で70店以上(H25～28年度)	再掲
海外に向けた売り込み展開	A S E A N地域等に向けた取組方針の策定	同左(H27年度)	A
	企業の海外展開取組開始件数*	3件(平成28年度)	—
	輸出による売込商品数	4年間で20商品(H25～28年度)	再掲
	外国人延べ宿泊者数の倍増	8万人(H28年)	再掲
<b>戦略8 未来を担う「産業を支える人づくり戦略」</b>			
ものづくり産業等を支える人材の育成	公共職業訓練受講生の就職率	現在の水準を向上	B
	技能検定合格者数	現在の水準を向上	B
	職業教育技術顕彰受賞生徒の割合	24%(H28年度)	B
産業を支える女性の活躍促進	就業率(25～44歳女性)	71%(H27年)	—
	やまぐち子育て応援企業宣言届出企業数	780社(H28年度)	B
	やまぐちイクメン応援企業宣言登録企業数	300社(H28年度)	C
高度産業人材等の還流促進	奨学金返還補助制度の活用による高度産業人材の確保	年間20人	B
	Uターン就職学生数	170人(H28年度)	B
<b>戦略9 新たな地産地消開拓戦略</b>			
コンクリート舗装の活用促進	コンクリート舗装の施工延長	4年間で3km以上(H25～28年度)	B
<b>その他の取り組むべき施策</b>			
コンパクトなまちづくりの実現	コンパクトなまちづくりに資する計画策定市町数	H20年代末までに8市	A

※・・・戦略7の「海外に向けた売り込み展開」における「企業の海外展開取組開始件数」は、平成28年度に新たに設けた指標

## 2 主な取組実績

平成25～平成27年度までの主な取組（□）と、本年4月以降の取組（■）をまとめた。

I 国際競争に打ち勝つ「瀬戸内産業再生戦略」	
1 物流拠点港湾の機能強化	<ul style="list-style-type: none"> <li>□徳山下松港港湾計画の全面改定(H26.4 公告)</li> <li>□岩国港への荷役機械の設置(H26.4 供用開始)</li> <li>□国際バルク戦略港湾の関係企業による海外炭の共同輸送の実施(H26, 12, H27. 1, 6, 12, H28. 3)</li> <li>□港湾施設使用料(国際フィーダー航路)の減免(H27. 4～)</li> <li>□国際バルク戦略港湾検討協議会の開催(H27. 6, 9)</li> <li>■徳山下松港国際物流ターミナル整備事業(国際バルク戦略港湾)の新規事業採択(H28. 4)</li> <li>■岩国港臨港道路(岩国装港大橋)の供用開始(H28. 4)</li> <li>■関係企業と宇部港港湾計画の変更について意見交換(H28. 5～)</li> <li>■宇部港本港地区の岸壁の改良工事を完了(H28. 7)</li> <li>■岩国港室の木地区の岸壁の改良工事を完了(H28. 9)</li> <li>■国際バルク戦略港湾の関係企業による海外炭の共同輸送の実施(H28. 9)</li> <li>■三田尻中関港の荷役機械の整備に着手(H28. 10)</li> </ul>
2 工業用水の安定供給	<ul style="list-style-type: none"> <li>□島田川分水に着手(H25. 9)</li> <li>□二部料金制の導入(周南地区:H26～、岩国、宇部・山陽小野田地区:H27. 4～)</li> <li>□節水による減免制度の導入(H26. 4～)</li> <li>□宇部丸山ダムへの送水ポンプ設置による貯水システムの運用(H26. 6～)</li> <li>□和田取水の川上ダムへの一時貯留(H26. 10～)</li> <li>□下松市工業用水による応援給水(H26. 11～)</li> <li>□島田川分水の導水管布設工事着工(H27. 10)</li> <li>■周南地区工水対策協議会(H28. 5)、厚東川水系濁水対策協議会(H28. 5)の開催</li> <li>■宇部丸山ダム送水ポンプの運転(運転日数H28. 4～:累計105日)</li> <li>■島田川分水導水トンネル工事の契約締結(H28. 7)</li> </ul>
3 物流等基盤の強化	<ul style="list-style-type: none"> <li>□山陰道の優先区間の絞り込み調査の実施(H25. 5～)</li> <li>□小郡萩道路(絵堂萩道路)の補助事業採択(H26. 3)</li> <li>□小野田湾岸道路の供用開始(H26. 12)</li> </ul>

	<p>□国道 191 号下関北バイパスの供用開始(H27. 3)</p> <p>□山陰道未着手区間の優先整備区間の選定、「概略ルート・構造の検討（計画段階評価を進めるための調査）」の着手（H27. 4）</p> <p>□山口宇部道路小郡ジャンクションの供用開始(H28. 3)</p> <p>■一般国道 491 号(山陰自動車道)俵山・豊田道路の新規事業採択(H28. 4)</p> <p>■山口県道路交通渋滞対策部会の開催(H28. 8)</p> <p>■下関北九州道路整備促進大会の開催(H28. 8)</p> <p>■山口の道づくり意見交換会の開催(H28. 11)</p>
<p>4 戦略的な企業立地等の推進</p>	<p>□やまぐち産業戦略研究開発等補助金の創設(H25. 10)</p> <p>□やまぐち企業立地セミナーの開催(H26. 2, H27. 2, H27. 12)</p> <p>□企業立地促進補助金制度の見直し(H26. 7)</p> <p>□企業誘致立志応援団の創設(H27. 4)</p> <p>□地方分散支援補助金の創設(H27. 4)</p> <p>□企業立地関連基盤整備補助金の創設(H27. 4)</p> <p>■情報通信産業等支援補助金制度の見直し(H28. 4)</p> <p>■本県初の本社機能移転に係る計画認定((株)トクヤマ : H28. 4)</p> <p>■やまぐち企業立地セミナー in 東京の開催 (H28. 11)</p> <p>■新規投資件数 39 件(H28. 1～11)</p>
<p>5 産業インフラの長寿命化</p>	<p>□工業用水道管路等の老朽化対策、隧道の点検及び補修・補強工事の実施(H25, H26, H27 年度)</p> <p>□道路ストック(橋梁・トンネル等)の個別計画等に基づき点検及び修繕・更新を実施(H26, 27 年度)</p> <p>□港湾施設の個別計画に基づく修繕・更新を実施(H26, H27 年度)</p> <p>■橋梁・トンネルの個別計画に基づく修繕・更新を実施(H28. 4～)</p> <p>■港湾施設の個別計画に基づく修繕を実施(H28. 4～)</p> <p>■管路等の老朽化対策工事の実施(H28. 4～)</p> <p>■隧道の点検及び補修・補強工事の実施(H28. 4～)</p>
<p>6 コンビナート企業間の連携促進</p>	<p>□山口県コンビナート連携会議及びキックオフシンポジウムの開催(H27. 5)</p> <p>□岩国・大竹地域コンビナート企業連携検討会議の開催(H27. 8)</p> <p>□周南地域コンビナート企業連携検討会議の開催(H27. 9)</p> <p>□宇部・山陽小野田地域コンビナート企業連携検討会議の開催(H27. 12)</p> <p>■山口県コンビナート連携会議及び特別講演会の開催(H28. 5)</p> <p>■座長企業・幹事企業実務担当者会議の開催(H28. 7)</p> <p>■プラント管理等人材育成に係る意見交換会の開催(H28. 9)</p>

II 全国をリードする「医療関連産業育成・集積戦略」	
1 医療関連産業 クラスターの形成	<ul style="list-style-type: none"> <li>□やまぐち医療関連成長戦略推進協議会の設立(H25. 10)</li> <li>□やまぐち産業戦略研究開発等補助金の創設(H25. 10)</li> <li>□「医療関連産業クラスター構想」の策定(H26. 4)</li> <li>□イノベーション推進センター(医療関連連携チーム)の設置(H26. 4)</li> <li>□国による「地域イノベーション戦略推進地域」の指定(H26. 7)</li> <li>□「やまぐち産業戦略研究開発等補助金」を活用した医療分野の研究開発で初の事業化(東洋鋼鈹(株)：H27. 11)</li> <li>□東京本郷地区の医療機器メーカーとの展示・商談会の開催(H28. 1、H28. 10)</li> <li>□再生医療研究開発拠点機能強化事業創設(H28. 3)</li> <li>□やまぐち次世代ベンチャー創出支援補助事業創設(H28. 3)</li> <li>■山口大学に対する再生医療開発拠点機能強化事業の実施(H28. 4～)</li> <li>■次世代産業育成チャレンジアップ事業創設(H28. 6)</li> <li>■「やまぐち次世代ベンチャー創出支援補助事業」において、最先端ロボット活用による歩行困難者への機能回復訓練の実施事業を採択(ロボサポート山口(株)：H28. 6)</li> <li>■次世代産業育成チャレンジアップ事業採択(医療関連2件：H28. 9)</li> <li>■「やまぐち医療関連成長戦略推進協議会シンポジウム」の開催(H28. 9)</li> </ul>
III 次代を担う「水素等環境関連産業育成・集積戦略」	
1 環境・エネルギー 産業クラスターの 形成	<ul style="list-style-type: none"> <li>□やまぐちイノベーション推進協議会の設置(H25. 6)</li> <li>□やまぐち産業戦略研究開発等補助金の創設(H25. 10)</li> <li>□「環境・エネルギー産業クラスター構想」の策定(H26. 4)</li> <li>□イノベーション推進センター(環境・エネルギー推進チーム)の設置(H26. 4)</li> <li>□国による「地域イノベーション戦略推進地域」の指定及び「地域イノベーション戦略支援プログラム」の採択(H26. 7)</li> <li>□「やまぐち産業戦略研究開発等補助金」を活用した環境分野の研究開発で初の事業化((株)松田鉄工所：H28. 2)</li> <li>□やまぐち次世代ベンチャー創出支援補助事業創設(H28. 3)</li> <li>■次世代産業育成チャレンジアップ事業創設(H28. 6)</li> <li>■次世代産業育成チャレンジアップ事業採択(環境・エネルギー1件：H28. 9)</li> <li>■山口県産業技術センターの水素関連技術支援拠点機能強化(H28. 9)</li> </ul>
2 水素利活用による 産業振興と地域 づくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>□県内初の水素ステーションの誘致決定(周南市鼓海)(H26. 4)</li> <li>□やまぐち水素成長戦略推進協議会の設置(H26. 11)</li> <li>□地域連携・低炭素水素技術実証事業(環境省委託事業)の採択(H27. 4)</li> <li>□中国・四国地方初の水素ステーション開業(H27. 8)</li> <li>□「やまぐち産業戦略研究開発等補助金」を活用した水素分野の</li> </ul>

	<p>研究開発で家庭用(0.7kW)純水素型燃料電池システムを初の事業化(東芝燃料電池システム(株):H28.3)</p> <p>■次世代産業育成チャレンジアップ事業創設(H28.6)</p> <p>■「やまぐち産業戦略研究開発等補助金」を活用した業務用(3.5kW)純水素型燃料電池システムの事業化(東芝燃料電池システム(株):H28.9)</p> <p>■次世代産業育成チャレンジアップ事業採択(水素関連1件:H28.9)</p> <p>■山口県産業技術センターの水素関連技術支援拠点機能強化(H28.9)</p> <p>■4大都市圏以外では初となる「イワタニ水素エネルギーフォーラム」の誘致・開催(H28.11)</p>
<p>3 再生可能エネルギーの導入促進</p>	<p>□「山口県EV充電インフラ整備計画」の策定(H25.5)</p> <p>□再生可能エネルギーシンポジウムの開催(H26.8)</p> <p>□相原発電所稼働(H26.5～)</p> <p>□小水力発電開発技術支援の実施(H25:2件,H26:3件,H27:2件)</p> <p>□山口県次世代自動車普及加速化実行委員会の設置(H27.5)</p> <p>□小水力発電施設見学会の開催(H27.6)</p> <p>■宇部丸山発電所稼働(H28.4～)</p> <p>■次世代自動車バッテリーリユース実証試験の着手(H28.6～)</p> <p>■「ぶちエコやまぐち!省エネ・再エネシンポジウム」の開催(H28.8)</p>
<p><b>IV おいでませ!「宿泊者数500万人戦略」</b></p>	
<p>1 明治維新150年に向けた観光需要の拡大</p>	<p>□NHK大河ドラマ「花燃ゆ」放送決定(H25.12)</p> <p>□やまぐち幕末ISHIN祭プロジェクト推進委員会の設置(H26.4)</p> <p>□H29年9月～12月デスティネーションキャンペーン(DC)開催決定(H27.3)</p> <p>□情報発信会の開催(名古屋:H27.6,東京:H27.7,台湾:H27.9,大阪:H27.10)</p> <p>□「平成の薩長土肥連合」盟約締結(H27.8)</p> <p>■西日本旅客鉄道(株)と地域振興に係る連携協定を締結(H28.5)</p> <p>■平成の薩長土肥連合情報発信会の開催(東京:H28.8)</p> <p>■情報発信会の開催(名古屋:H28.7,大阪:H28.9)</p> <p>■プレDCオープニングイベント「おもしろき国やまぐち観光物産フェア」の開催(大阪:H28.9)※プレDC(H28.10～12)</p> <p>■DC全国宣伝販売促進会議の開催(H28.10)</p>
<p>2 外国人観光客倍増に向けた国際観光の推進</p>	<p>□SNSページの開設(韓国語:H25.7,中国語繁体字:H25.12)</p> <p>□山口宇部空港初の双方向国際連続チャーター便の実現(H27.1～3)</p> <p>□「明治日本の産業革命遺産」の世界遺産登録決定(H27.7)</p> <p>□「Mine秋吉台ジオパーク」の日本ジオパーク認定(H27.9)</p> <p>□国際連続チャーター便の運航(山口宇部-韓国・仁川:往復46便)(H27.12～H28.3)</p>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>■インバウンドコーディネーターの配置(H28. 4)</li> <li>■台湾への経済交流強化に向けたトップセールス(H28. 4)</li> <li>■観光プロモーターの配置(H28. 6)</li> <li>■「明治日本の産業革命遺産」世界遺産ルート推進協議会の設立(H28. 6)</li> <li>■多言語コールセンターの開設(H28. 7)</li> <li>■おいでませ！やまぐち「観光&amp;食」情報発信会 in 上海における観光PR(H28. 8)</li> <li>■山口宇部空港における台湾との国際チャーター便の運航拡大(H28. 9～)</li> <li>■シンガポール・マレーシアでのトップセールス(H28. 10)</li> <li>■香港・台湾キャラバン(H28. 11)</li> <li>■山口宇部空港への国際定期便(韓国仁川国際空港)の就航(H28. 11)</li> </ul>
<p>3 クルーズ船の誘致 推進</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□クルーズやまぐち協議会の設置(H26. 7)</li> <li>□クルーズやまぐち情報発信会の開催(東京)(H26. 11)</li> <li>□岩国港への大型クルーズ船寄港時の航行安全対策の検討に着手(安全委員会を開催)(H27. 2)</li> <li>□中国船の初の寄港実現(H27. 8)</li> <li>□岩国港での係留施設改修工事に伴う設計の実施(H28. 1～3)</li> <li>■船社の視察受入(H28. 4, 8)及び観光素材の提案等(H28. 5)</li> <li>■下関港長州出島に「レジェンド・オブ・ザ・シーズ」(7万トン級、県内過去最大)が初寄港(H28. 7)</li> <li>■岩国港での係留施設の改修工事に着手(H28. 8)</li> </ul>
<p><b>V 地域が輝く「農林水産業活力向上戦略」</b></p>	
<p>1 「やまぐちブランド」等の販路拡大</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□首都圏・関西圏での「やまぐちブランド」紹介、販売会の開催(H25, H26, H27 年度)</li> <li>□首都圏・関西圏における量販店での「やまぐちフェア」の開催、ホテル、レストランに向けた食材提案会等の開催(H26, H27 年度)</li> <li>■大都市圏の量販店・ホテル等における「やまぐちフェア・提案会」の開催(東京: H28. 4～7, 9、愛知: H28. 6, 7、大阪: H28. 6, 9、福岡: H28. 5)</li> <li>■農産物「甘夏みかん」、「スイカ」を新規に登録(H28. 5)</li> <li>■水産物「きじはた」を新規に登録(H28. 8)</li> </ul>
<p>2 アジア等に向けた輸出拡大</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□香港イオンにおける瀬戸内ブランドフェアへの出品(H25. 12)</li> <li>□オークラプレスステージ台北における「山口の食と日本酒フェア in 台湾」の開催(H26. 9)</li> <li>□ミラノ国際博覧会への出展、展示・商談会の開催(H27. 5)</li> <li>□香港に向けた県産農産物の輸出開始(H27. 6)</li> <li>□「ぶちうまやまぐち総合フェア in 台湾」の開催及び販売拠点確保に向けたトップセールスの展開(H27. 9)</li> <li>□台湾で開催した商談会の取引契約成立(山口県産みかんジュー</li> </ul>

	<p>ス：H27. 12)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>□上海高島屋「薩長土肥フェア」に出展(H28. 3)</li> <li>■ミラノで開催した商談会の取引契約成立(長州地サイダー、小野茶、みかんゼリー：H28. 4)</li> <li>■台湾への経済交流強化に向けたトップセールス(H28. 4)</li> <li>■台湾に向けた日本酒の本格輸出の開始(H28. 5)</li> <li>■おいでませ!やまぐち「観光&amp;食」情報発信会 in 上海における加工品等のPR(H28. 8)</li> <li>■シンガポール・マレーシアでのトップセールス(H28. 10)</li> <li>■香港・台湾キャラバン(H28. 11)</li> </ul>
<p>3 6次産業化・農商工連携の推進</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□県及び地域(8圏域)の6次産業化推進会議の設置による支援体制の整備(H25. 10)</li> <li>□「やまぐち6次産業化・農商工連携推進協議会」発足、サポートセンターの開設、コーディネーター(2名)の配置(H26年度)</li> <li>□やまぐち6次産業化・農商工連携実践研修会、セミナー、交流会、シンポジウム等の開催(H26, H27年度)</li> <li>□県内外におけるフェアや商談会の開催及び出展支援(H26, H27年度)</li> <li>■「道の駅」フェアの開催(H28. 6)</li> <li>■やまぐち6次産業化・農商工連携人材育成研修会の開催(H28. 8~12)</li> </ul>
<p>4 水産業振興基盤の強化・充実</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□下関漁港水産業振興拠点整備推進協議会の開催(H26. 1~H27. 2)</li> <li>□下関漁港水産業振興拠点整備計画の策定(H27. 3)</li> <li>□荷捌き所の実施設計開始(H27. 4)</li> <li>□新漁港ビル(仮称)の基本設計開始(H27. 9)</li> <li>□荷捌き所の実施設計完了(H28. 3)</li> <li>■南風泊地区の埋立免許取得(H28. 4)</li> <li>■新漁港ビル(仮称)の基本設計完了(H28. 5), 実施設計開始(H28. 6)</li> <li>■荷捌き所整備工事の発注(H28. 6)</li> </ul>
<p><b>VI 技術力のある「中堅・中小企業成長戦略」</b></p>	
<p>1 技術革新や経営革新による中堅・中小企業の成長</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□やまぐち夢づくり産業支援ファンドの創設(H25. 4)</li> <li>□やまぐちブランド技術研究会食品加工技術分科会の新設(H25. 4)</li> <li>□やまぐち認定支援機関等連携推進協議会の設立(H26. 5)</li> <li>□重点支援の実施について日本政策金融公庫、商工組合中央金庫等と連携協定を締結(H27. 8)、連携推進会議を開催(H27. 9)</li> <li>□山口県航空宇宙クラスターの設立(H27. 9)</li> <li>■新事業分野進出等の取組を一貫的かつ総合的に支援するコーディネーターを配置(H28. 4)</li> <li>■航空機セミナーの開催(H28. 6)</li> <li>■「2016 国際航空宇宙展」への出展(H28. 10)</li> </ul>

<p>2 建設産業の再生・強化</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 予定価格の事後公表の本格導入、調査基準価格・最低制限価格の引き上げ(H26.5～)</li> <li>□ 地域活力型指名競争入札方式の本格導入(H26.5～)</li> <li>□ 建設産業担い手確保・育成協議会の設立(H26.4)</li> <li>□ 建設企業合同会社説明会の開催(H26.11)</li> <li>□ 建設業出張セミナーの開催(H27.4～)</li> <li>□ 建設企業地域巡回会社説明会の開催(H27.5～)</li> <li>□ 営繕工事における予定価格の事後公表の導入及び調査・設計業務委託に係る低入札価格調査制度の拡大(H27.7)</li> <li>□ 女性技術者・技能者による意見交換会(H27.8,12)</li> <li>■ 建設企業地域巡回会社説明会の開催(H28.6,7,10,11)</li> <li>■ 建設業出張セミナーの開催(H28.6,7,9)</li> <li>■ 公共工事改革推進委員会の開催(H28.7)</li> <li>■ 若手建設業従事者の意見交換会の開催(H28.9)</li> <li>■ 低入札価格調査制度における業務委託の調査基準価格算定式を改正(H28.10)</li> </ul>
<p>3 6次産業化・農商工連携の推進(再掲)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 県及び地域(8圏域)の6次産業化推進会議の設置による支援体制の整備(H25.10)</li> <li>□ 「やまぐち6次産業化・農商工連携推進協議会」発足、サポートセンターの開設、コーディネーター(2名)の配置(H26年度)</li> <li>□ やまぐち6次産業化・農商工連携実践研修会、セミナー、交流会、シンポジウムの開催(H26,H27年度)</li> <li>□ 県内外におけるフェアや商談会の開催及び出展支援(H26,27年度)</li> <li>■ 「道の駅」フェアの開催(H28.6)</li> <li>■ やまぐち6次産業化・農商工連携人材育成研修会の開催(H28.8～12)</li> </ul>
<p><b>Ⅶ 未来を拓く「やまぐち売り込み戦略」</b></p>	
<p>1 首都圏等に向けた売り込み強化</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 東京・大阪営業本部の設置(H27.4)</li> <li>□ 東京・大阪売り込みセンターの設置(H27.4)</li> <li>□ 若手経営者と知事との意見交換会の開催(H27.7)</li> <li>□ 東京やまぐちフェスタ2015の開催による観光情報・県産品のPR、在京県人ネットワークの構築(H27.10,11)</li> <li>□ 関西地域におけるラジオPR、紀ノ国屋「やまぐちフェア」等での「ぶちうまファイブ」などのPR(H27.10,11)</li> <li>■ やまぐち県産品東京売込オフィスの開所(H28.4)</li> <li>■ 首都圏売込支援員の配置(H28.4)及び県内売込支援員の配置(H28.5)</li> <li>■ レノファ山口アウェイゲーム(大阪)での観光・物産PR(H28.5)</li> <li>■ 大都市圏の量販店・ホテル等における「やまぐちフェア・提案会」の開催(東京:H28.4～7,9、愛知:H28.6,7、大阪:H28.6,9、福岡:H28.5)</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>■西日本旅客鉄道(株)と地域振興に係る連携協定を締結(H28.5)</li> <li>■三井住友銀行本店(H28.4)、三井住友海上火災保険本社(H28.5)で山口県物産展を開催</li> <li>■情報発信会の開催(名古屋:H28.7,東京:H28.8,大阪:H28.9)</li> <li>■東急百貨店二子玉川店(H28.7)、東京海上日動火災保険本社(H28.9)で山口県物産展を開催</li> <li>■プレDCオープニングイベント「おもしろき国やまぐち観光物産フェア」の開催(大阪:H28.9)</li> <li>■中四国9県合同観光物産展(豊中市)、ふるさと全国県人会まつり(名古屋市)、やまぐち地酒維新 in 関西(大阪市)の開催等による観光・物産PR(H28.9)</li> <li>■DC全国宣伝販売促進会議の開催(H28.10)</li> <li>■東京やまぐちフェスタ2016の開催による観光情報・県産品のPR等(H28.10~12)</li> <li>■レノファ山口アウェイゲーム(東京)を活用した県産品のPR(H28.11)</li> </ul>
<p>2 海外に向けた売り込み展開</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□山口県海外ビジネス研究会の設置(H26.8)</li> <li>□海外販路開拓に係る相談・助言等の支援充実のため、県国際総合センターにコーディネーターを配置(H27.4)</li> <li>□山口県海外展開推進協議会の設置及び開催(H27.4)</li> <li>□ミラノ国際博覧会への出展、展示・商談会の開催(H27.5)</li> <li>□山口県海外展開フォーラムの開催(H27.6)</li> <li>□ベトナムビンズン省への代表団の派遣(H27.8)</li> <li>□「ぶちうまやまぐち総合フェア in 台湾」の開催及び販売拠点確保に向けたトップセールスの展開(H27.9)</li> <li>□シンガポールで開催された国際見本市「Oishii-JAPAN2015」へ山口県ブースを出展(H27.10)</li> <li>□中国山東省での商談会の開催(H27.11)</li> <li>□ベトナム(H27.12)、タイ(H28.2)へのビジネス環境視察ミッションの派遣</li> <li>□上海高島屋「薩長土肥フェア」に出展(H28.3)</li> <li>□「やまぐち海外展開方針」の策定(H28.3)</li> <li>■台湾への経済交流強化に向けたトップセールス(H28.4)</li> <li>■ミラノで開催した商談会の取引契約成立(長州地サイダー、小野茶、みかんゼリー:H28.4)</li> <li>■台湾に向けた日本酒の本格輸出の開始(H28.5)</li> <li>■海外ビジネス研究会講演会の開催(H28.8)</li> <li>■おいでませ!やまぐち「観光&amp;食」情報発信会 in 上海の開催(H28.8)</li> <li>■シンガポール・マレーシアでのトップセールス(H28.10)</li> <li>■シンガポールで開催された国際見本市「Food JAPAN2016」へ</li> </ul>

	<p>山口県ブースを出展(H28.10)</p> <p>■九州貿易振興協議会「九州産食品輸出商談会 in ベトナム」へ参加(H28.11)</p> <p>■中国山東省での商談会の開催(H28.11)</p> <p>■香港・台湾キャラバン(H28.11)</p>
<p><b>Ⅷ 未来を担う「産業を支える人づくり戦略」</b></p>	
<p>1 ものづくり産業等 を支える人材の 育成</p>	<p>□専門高校等における地域産業連携カリキュラムの実施(15校)</p> <p>□未来創造チャレンジの実施校を指定(H26年度:8校,H27年度:9校,H28年度:8校)</p> <p>□ものづくりフェスタ等の開催(H25.11,H26.11,H27.11)</p> <p>□山口マイスター等の派遣・指導(H25～27年度:267回)</p> <p>□企業ニーズ等を踏まえた産業技術学校における訓練科の見直し(学校運営協議会の開催)</p> <p>□やまぐち地域創生ネットワーク会議がセミナーを開催(H28.2)</p> <p>■高校生やまぐち創生チャレンジ事業の実施校を指定(10校)</p> <p>■未来創造チャレンジ事業の実施校を指定(8校)</p> <p>■山口大学において人材育成プログラム「次世代イノベーションコース」講座開講(H28.4)</p> <p>■山口大学における「人材育成プログラム開発委員会」の開催(H28.6)</p> <p>■若年者ものづくり競技大会で本県選手が入賞(H28.8)</p> <p>■「大学リーグやまぐち」の設立(H28.10)</p>
<p>2 産業を支える女性 の活躍促進</p>	<p>□男女共同参画推進本部本部員・女性の活躍促進PT合同会議(H26.4)</p> <p>□子育て同盟への加盟(H26.5)</p> <p>□やまぐち子育て連盟の設立(H26.8)</p> <p>□女性創業セミナー、女性活躍促進セミナーの開催(H26,H27,H28年度)</p> <p>□農山漁村女性起業セミナー、農山漁村女性企業リーダー養成講座の開催(H25,H26,H27年度)</p> <p>□「日本創生のための将来世代応援知事同盟」設立(H27.4)</p> <p>□女性創業応援やまぐち株式会社設立(H27.4)</p> <p>□「イクメンセミナー」を開催(H27.11,H28.1)</p> <p>□「やまぐち子育て応援起業宣言」届出企業数(H28.5現在:728社)</p> <p>□「やまぐちイクメン応援起業宣言」登録企業数(H28.5現在:130社)</p> <p>■「やまぐち女性の活躍推進事業者宣言制度」の創設(H28.5)</p> <p>■「輝く女性管理職ネットやまぐち」スタートアップ記念講演会の開催(H28.8)・勉強会の開催(H28.9～)</p> <p>■女性リーダー養成セミナーの開催(H28.9～)</p> <p>■女性創業セミナーの開催(H28.9～)</p> <p>■農山漁村女性企業リーダー養成講座の開催(H28.9～)</p> <p>■農山漁村女性起業セミナーの開催(H28.11)</p> <p>■やまぐち創業応援スペース「mirai365」オープン(H28.11)</p>

<p>3 高度産業人材等の 還流促進</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□山口県奨学金返還補助制度の創設(H27. 5)</li> <li>□平成 27 年度山口県奨学金返還補助制度対象者の決定(H27. 9)</li> <li>□山口県プロフェッショナル人材戦略拠点の設置(H27. 11)</li> <li>■平成 28 年度山口県奨学金返還補助制度の対象者決定及び就職サポートの実施(H28. 4～)</li> <li>■「九州・山口U I J ターン就職応援フェア」の開催(H28. 7)</li> <li>■「プロフェッショナル人材活用セミナー」の開催(H28. 9)</li> <li>■近畿大学、広島経済大学及び日本大学との就職支援協定の締結：累計 17 校(H28. 10, 11)</li> <li>■やまぐち高度産業人材確保プロジェクトが地域再生計画（地方創生応援税制）に認定(H28. 11)</li> </ul>
<p><b>Ⅸ 新たな地産地消開拓戦略</b></p>	
<p>1 コンクリート舗装 の活用促進</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□小野田湾岸道路におけるコンクリート舗装の実施(県:H25. 9)</li> <li>□コンクリート舗装活用マニュアルの作成(H26. 3)</li> <li>□国、市町への普及活動(H25. 6～) 活用事例：道の駅ソレーネ周南(国:H25. 9)、市道阿弥陀寺町 11 号線(下関市:H27. 3)、市道西ノ端東新地線(周南市:H27. 3)</li> <li>□山口宇部道路(由良 IC, 小郡 JCT) の一部区間における舗装の実施(H27. 4, 12)</li> <li>■市町との会議において普及活動を実施(H28. 4)</li> <li>■「コンクリート舗装に関する講習会」を開催(H28. 9)</li> <li>■「公共事業における地産地消の取組」パネル展において、普及活動を実施(H28. 10)</li> </ul>
<p><b>その他の取り組むべき施策</b></p>	
<p>1 コンパクトなまち づくりの実現</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□コンパクトなまちづくりに資する計画策定(8 市)</li> <li>□コンパクトなまちづくりに関するシンポジウム等の開催(H25. 8～9, H27. 1, H28. 1)</li> <li>□立地適正化計画に係る研究会の設置(H27. 6)</li> <li>□厚狭駅周辺地区において、複合型施設が開館(H28. 2)</li> <li>■立地適正化計画に係る情報交換会の開催(H28. 4)</li> <li>■岩田駅周辺地区において、複合型施設の地質調査及び実施設計に着手(H28. 8)</li> </ul>

### 3 取組効果

<p><b>【工業出荷額】</b></p> <p>■ 7.1%増加 (実績)</p>	<p>○国(5.7%)を上回る7.1%の増加</p> <p>・計画策定時(H24年)：6兆860億円 →H26年：6兆5,196億円</p>
<p><b>【物流拠点港湾の機能強化】</b></p> <p>■石炭輸送コスト3割削減 (計画・推計値)</p> <p>■鉄道車両輸送コスト2割削減 (実績・推計値)</p>	<p>○港湾整備により石炭輸送コストが年間約1割(23億円)削減の見込み</p> <p>○さらに、ケーブサイズ級船舶の入港が可能となった場合、年間約3割(100億円)削減の見込み</p> <p>○大型船舶に対応した港湾整備により、徳山下松港から海外への直送が可能に</p> <p>・平成27年度から4年間で約800両を英国へ出荷予定</p>
<p><b>【工業用水の安定供給】</b></p> <p>■湯水時追加給水可能量 年間最大170万m<sup>3</sup>確保 (推計値)</p> <p>■日量14,100m<sup>3</sup>を供給 (計画)</p>	<p>○宇部丸山ダムへの送水ポンプ設置による貯水システムの運用、和田取水の川上ダムへの一時貯留や下松市工業用水による応援給水制度の効果的な運用により確保</p> <p>○周南地区の湯水対策として島田川分水事業に着手(H32年当初給水開始予定)</p>
<p><b>【道路網の整備による円滑な物流】</b></p> <p>■下関西道路</p> <p>◇国道191号下関北バイパスの整備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・山の田～綾羅木地区の渋滞緩和</li> <li>・物流拠点(長州出島)との連携強化</li> </ul> <p>■山口宇部小野田連絡道路</p> <p>◇山口宇部道路小郡JCTの整備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・空港、新幹線へのアクセス向上</li> </ul> <p>◇山口宇部道路由良ICのフルランプ化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・産業団地へのアクセス向上</li> </ul> <p>◇小野田湾岸道路等の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小野田市街地の渋滞緩和</li> </ul>	<p>○「汐入交差点～安岡駅前交差点」の所要時間が、最大約14分短縮(約21分→約7分)</p> <p>→大型クルーズ客船利用客の観光周遊における利便性も向上</p> <p>○萩市役所から山口宇部空港までの所要時間が、最大約8分短縮(約79分→約71分)</p> <p>○近隣3産業団地(山口テクノパーク等)から山口市方面へのアクセス可能</p> <p>○フルランプ化以降、近隣3産業団地に5社の企業進出決定</p> <p>○「長田屋橋交差点～宇部興産前交差点」の所要時間が、最大約5分短縮(約20分→約15分)</p>

<p><b>【新規投資】</b>  <b>■ 9.1%増加</b>  (実績)</p>	<p>○平成25年から3か年の新規投資件数は144件で、その直前3年間(H22~24:132件)と比較し、9.1%増加。新規雇用人数(計画)は、1,646人</p>
<p><b>【新事業展開】</b>  <b>■売上金額 267億円</b>  (計画・推計値)</p>	<p>○やまぐち産業戦略研究開発等補助金を活用した事業化  平成32年度までに、事業化数80件、売上金額約267億円、雇用人数約300人の見込み</p> <p>&lt;医療関係&gt;  事業化41件、売上金額179億円、雇用人数158人</p> <p>&lt;環境・エネルギー関係&gt;  事業化39件、売上金額88億円、雇用人数151人</p> <p>&lt;事業化例&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・純水素型燃料電池システム  (東芝燃料電池システム(株))</li> <li>・ヘルスケア向け遺伝子解析キット(東洋鋼板(株))</li> </ul>
<p><b>【観光の需要拡大による経済効果】</b>  <b>■消費拡大 325億円</b>  (計画)</p>	<p>○延べ宿泊者数500万人の達成にあわせた日帰り観光客の増加を含め推計し設定した旅行消費額の目標は4,367億円</p> <p>→計画策定時(H24:429万人)と比べ、325億円の消費拡大の見込み</p>
<p><b>【クルーズ船寄港による経済効果】</b>  <b>■2億円</b>  (推計値)</p>	<p>○平成27年のクルーズ船寄港は19回で前年比6割増加、寄港による経済効果は約2億円</p> <p>○平成28年は平成25年比で寄港回数が倍増(平成25年:12回→28年見込み:28回)</p>

**【「やまぐちブランド」等の販路拡大】**

■ぶちうまファイブの出荷数量 2.7倍 (実績)

■日本酒出荷量 9年連続増加 (実績)

■長州黒かしわの出荷数量 2倍 (実績)

■きじはたの出荷数量 1.8倍 (計画)

- 「ぶちうまファイブ」(地酒(酒米)、ゆめほっぺ、長州黒かしわ、のどぐろ、特選乾椎茸)の平成26年度の出荷量は、平成24年度から平均で2.7倍増加
- 平成27酒造年度の日本酒出荷量は24酒造年度の約1.7倍
  - ・全国で山口県が唯一9年連続して増加
  - ・酒米生産量は平成24年度の約2.7倍
- 長州黒かしわは、一般国産銘柄鶏の3~4倍の価格で取引され、平成27年度の出荷数量は24年度の約2倍
- きじはたの市場価格は、大型活魚でキロ当たり最高5千円で、養殖トラフグと比べても高値
  - ・資源管理を徹底しており、平成29年度には、27年度の1.8倍(20t)の水揚げ見込み

**【アジア等に向けた輸出拡大】**

地域	現 状
台 湾	<ul style="list-style-type: none"> <li>・みかんジュースの輸出 (H27.12)</li> <li>・日本酒の本格輸出 (H28.5)</li> </ul>
香 港	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大根、トマト、梨等の輸出 (H27.6)</li> <li>・鶏卵の本格輸出 (H27.8)</li> <li>・やきとりの本格輸出 (H28.6)</li> </ul>
上 海	<ul style="list-style-type: none"> <li>・焼拔蒲鉾の輸出 (H28.8)</li> <li>・県産米使用おかゆの輸出 (H28.9)</li> </ul>
ミラノ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・長州地サイダー、小野茶、みかんゼリーの輸出 (H28.4)</li> </ul>

○平成27酒造年度の海外向け日本酒出荷量は、24酒造年度の2.1倍

**【新規雇用創出】**

■29.5%増加 (実績)

○平成25年から3か年の新規雇用創出(18,860人)は、平成22年から3か年(14,556人)に比べ、29.5%(4,304人)増加

## 4 中間評価

### (1) 趣旨

本「中間評価」は、本年度、やまぐち産業戦略推進計画が最終年度を迎えるに当たり、今後の産業戦略の取組に生かすため、産業戦略本部の委員からの意見を中心に、これまでの成果や課題等を検証し、取りまとめたものである。

### (2) 成果・課題等について

- 産業戦略については、知事のトップダウンで各部局の取組が横断的なアクションプランとしてまとめられ、取り組んだ結果、一部で進捗が遅れている分野はあるものの、ほぼ全ての分野で設定した指標が達成見込みとなっており、本県の産業力の強化に向けて中核となる戦略・プロジェクトが確実に具現化しつつある。
- 具体的には、本県経済の屋台骨である瀬戸内産業の再生・強化については、徳山下松港国際物流ターミナル整備事業の新規採択をはじめ、工業用水の安定供給に向けた島田川分水事業の推進や宇部・山陽小野田地区での供給体制の再構築、幹線道路網の整備など、産業基盤の計画的な整備を通じ、産業活動の円滑化が着実に進んでいる。
- 一方、港湾、工業用水の強化等は、企業にとってメリットが大きく、引き続き積極的な整備推進が求められている。また、こうした産業基盤の整備は、企業誘致にとっても良い材料となるものであり、今後さらにアピールしていくことが必要である。
- また、本県の強みを活かす医療や環境・エネルギー等の成長分野への展開については、医療関連分野における大型企業誘致の実現をはじめ、医療・水素の分野での企業間や産学公の連携の強化、県独自の補助金を活用した研究開発・事業化の進展など、一定の成果が得られつつある。
- 今後とも、医療関連産業の育成・集積に向け、再生医療をはじめとした取組等で、引き続き県がしっかりとサポートしていくとともに、企業・団体等においても県と一体となって取り組んでいく必要がある。

- また、瀬戸内コンビナートの大量、高純度水素の活用については、成功事例を積み上げながら、引き続き水素関連事業の研究開発を促進していくことが必要である。
- 加えて、若者の定着に向けた次世代産業やベンチャーの育成、研究者・技術者などの人材育成の取組強化が必要である。また、今後とも地域経済の活性化に向け、中堅・中小企業のIoT活用などの技術革新や成長支援をしっかりとっていく必要がある。
- また、平成27年の観光客数は、明治維新150年に向けた取組等により、初めて3千万人を超え、6年連続で過去最高を更新するとともに、やまぐちブランドをはじめとした県産品については、知事のトップセールス等により、大都市圏はもちろん、台湾・香港等海外へも販路拡大が図られており、この流れをより確実なものとしていく必要がある。
- さらには、こうした産業戦略の取組効果については、数値化して示すなど、取組の成果をわかりやすく説明していくことが必要である。また、本部委員による、より具体的・専門的な議論の場とするため、産業戦略本部の分野別会合の開催等について検討することも必要である。

### (3) まとめ

- 本県では、本県産業の強みを活かし、力を伸ばす分野に狙いを定めた産業戦略推進計画を指針として、山口県ならではの産業戦略の取組を進め、その成果も着実に現れつつある。
- 今後もこれまでの産業戦略推進計画に基づく取組の成果を活かしながら、これをさらに伸ばしていくとともに、残された課題への対応を図っていく必要がある。
- このため、現計画の最終年度（平成28年度）以降においても、経済環境や企業・県民のニーズの変化等に機動的に対応しながら、引き続き、産業界や市町と一体となって、「輝く 活力あふれる産業集積県 やまぐち」に向けて、本県の産業力強化の中核となる戦略・プロジェクトの充実・強化に努めていく必要がある。